

活動名称 (40字以内)	異才発掘プロジェクトROCKETの子どもたちとの活動から探る新しい学びの形		
団体名等	先端科学技術研究センター		
活動区分	<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input checked="" type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		①、② 各 5 人
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
参加資格等	学部学生（自然科学、工学、芸術、社会科学等、ある特定の分野に強い興味関心を持っていることが望ましい。）		
活動期間	①2019/7/20(土) ~ 7/22(月)	主な活動場所	先端科学技術研究センター ①長野県白馬村 ②群馬県館林市
	②2019/8/2(金)予定 + 9/6(金)予定 ①3日間 ②2日間		
目的	学校への適応が難しいユニークな子どもたちとのフィールドワークを通して、現在の教育システムの見直しとこれからの教育の在り方について考えを深める。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>本プログラムでは、好きなことを探求し、そこから自らの学びを構築できる子どもたちの育成を目指す新たな教育の一事例を体験してもらうことで、AI時代に必要とされる教育の輪郭を浮き彫りにすることを目的とする。オリエンテーションと体験プログラムの構成となっており、体験プログラムは下記の2種類から選択する。</p> <p>①長野県白馬村での自然から学ぶ体験プログラムの参加(7/20-7/22) 自然科学、工学、芸術、社会科学などある特定の分野に強く興味関心をもつROCKETスカラー(小中学生)の2泊3日の合宿プログラムに参加し、学生自身の専門知識を活用しながら白馬村の自然を対象に探求型の学習活動を行う。プログラムへの参加を通して、活動から知識や技能を習得し興味関心をさらに深掘りする学習プログラムの実施方法やユニークな子どもへのかかわり方を実習する。</p> <p>②群馬県館林市でのフィールドワーク型学習プログラムの開発と実施 (8/2, 9/6 日程は変更の可能性あり。) 既存の学校教育になじめず意欲を失っていても、学び方を変えるだけで積極的に学びに参加できる子どもがいる。館林市でのプログラムでは、不登校傾向にある子どもたちへ現地のリソースを活用した体験型の学習プログラムを開発して実施する。まず、8月2日(予定)に現地にリサーチに赴き、活動から教科学習につなげる学習プログラムを共同で開発する。そして、9月6日(予定)に不登校傾向にある館林市の小中学生10~20名を対象にプログラムを実施し、その効果を検証する。</p> <p>オリエンテーションでは、新しい教育の在り方として本研究室がこれまでに実施してきた異才発掘プロジェクトROCKETでの多様な学びの事例を紹介し、子どもの特性に合わせたプログラムの枠組みを学ぶとともに、実地体験として参加してもらう子どもたちとのプログラムのガイダンスを実施する。</p> <p>選考方法補足： 必要な場合は、書類選考に加えて面接の可能性あり。</p>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 応募書類に、希望プログラム(①か②)を明記すること。 事前オリエンテーションの出席必須(①②合同) 7/4(木) 19:30-20:30(駒場IIキャンパス3号館) 		
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載	
	①交通費 約 16,000 円 ②交通費 約 8,000 円 宿泊費 約 6,000/泊 円 () 円 計 円	奨励金額	①: 18,600 円 ②: 6,500 円
ウェブサイト等	異才発掘プロジェクトROCKET: https://rocket.tokyo/ 先端科学技術研究センター: https://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html		